

課程博士は“1の1”を、論文博士は“1の2”を使用

## 学位申請書

実際に提出する日付。他の添付書類はこれ以前の日付

年月日: 20××年 6月 10日

鳥取大学大学院連合農学研究科長 殿

主指導教員名 連 大 一 郎

添付書類の申請者氏名欄の表記は  
すべて統一すること  
(日・英、大・小文字、ミドルネーム等)

入学年度 令和元年(前期)

鳥取大学大学院連合農学研究科 ○○○○○ 専攻

申請者名 連 大 太 郎  
(署名)

署名をしてください

鳥取大学大学院連合農学研究科学位論文審査に関する細則第4条の規定に基づき、下記のとおり  
関係書類を添え学位を申請いたします。

## 記

- (1)論文目録: 1部
- (2)学位論文: 1部
- (3)学位論文要旨: 1部
- (4)学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文及び参考論文: 各1部
- (5)履歴書: 1部
- (6)共著論文研究要旨: 各1部
- (7)承諾書: 各1部
- (8)博士学位論文のインターネット公表に関する届出書: 1部
- (9)学位論文の公表にかかる申立書: 1部
- (10)(1),(3),(5),(6) の電子ファイル(Word 形式)及び(2),(4)の電子ファイル(PDF 形式)

## (備考):

- 参考論文は、ある場合に提出すること。
- 共著論文研究要旨及び承諾書は、学術論文が共著である場合に提出すること。
- 学術論文が公表予定である場合は、論文原稿と「公表することを予約した掲載承諾書又は出版契約書」を提出すること。
- 学位論文の公表にかかる申立書は、該当者のみが提出すること。

学位申請書類は必ず主指導教員のチェックを受けてから提出すること

## 論文目録

氏名：連 太郎

学位論文題目：〇〇〇〇〇〇における〇〇〇〇〇〇に関する研究

時系列順に年月の古いものから先に記載

\*出版あるいはオンライン公表日のずれの関係で前後する場合もありますが、本リストに記載した日付に従って並べて下さい

基礎となる学術論文

1. 題目：〇〇と××に関する研究

著者名：連太郎・島根次郎・山口花子・連大一郎

学術雑誌名 卷・号・頁：〇〇〇学会誌 36(2):120-134  
(DOI:\*\*\*.\*\*\*\*/\*\*\*\*.\*\*\*\*.\*\*\*\*)

出版(オンライン公表):■ 受理:□

発表年月又は受理年月日(発表予定年月)：2022.8

2022年8月の場合、2022.8と記載

学術論文の記載方法は見本に従うこと。

- ・雑誌名は略さずフルネーム
- ・号まで記載(号の無い場合は省略)
- ・DOIが分かれば必ず記載すること

・印刷媒体が出版済み(オンライン公表含む)の場合は、「出版(オンライン公表)」にチェックし、出版年月を記載  
・投稿論文が受理済みで *in press* の場合は、「受稿」にチェックし、受稿年月日を記載。この場合、公表(出版)予定月が判明している場合は()内に記載

2. 題目：Estimation of moisture availability over the river basin of the Loess Plateau of China based on remote sensing

著者名：Rendai, T., Shimane, J., Yamaguchi, H. H. and Rendai, I.

学術雑誌名 卷・号・頁：Journal of Arid Environments 39 (2) : 86-97  
(DOI:\*\*\*.\*\*\*\*/\*\*\*\*.\*\*\*\*.\*\*\*\*)

出版(オンライン公表):■ 受理:□

発表年月又は受理年月日(発表予定年月)：2022.11

Rendai, T., Shimane, J., Yamaguchi, H. H. and Rendai, I.  
姓、名(イニシャル). コンマ

3. 題目：Temporal influences on Landsat-5 Thematic Mapper image in visible band

著者名：Rendai, T., Shimane, J., Yamaguchi, H. H. and Rendai, I.

学術雑誌名 卷・号・頁：International Journal of Remote Sensing

出版(オンライン公表):□ 受理:■

発表年月又は受理年月日(発表予定年月)：2022.08.22 (2023.1 発表予定)

・投稿論文が受稿済みで *in press* の場合は、「受稿」にチェックし、受稿年月日を記載。この場合、公表(出版)予定月が判明している場合は()内に記載

学術論文の「出版」、「公表」年月、あるいは「受稿」年月日、また、卷・号・頁、および DOI 等が分かる資料を添付して下さい

學位論文要旨

この欄に記入した題目が研究科委員会での審議事項になり、学位取得後公表されるので、公開審査時に変更があった場合は、必ず連大学務係へ連絡すること(和文・英文題目とも)

氏名: 連 大 太 郎

# 題目:〇〇〇〇〇〇における〇〇〇〇〇〇に関する研究 (Studies on \*\*\*\*\* in \*\*\*\*\*)

「論文目録」の題目と完全に一致させる

学位論文題目が和文の場合は「英文題目」を、  
英文の場合は「和文題目」を( )中に記入する  
英文題目は、「大文字」、「小文字」等を含め、全ての書  
類で統一すること

- ・「学位論文要旨」は A4 用紙 2 枚で作成する
  - ・和文の場合は 2,000 字程度・英文の場合は 1,200 語程度で記載する
  - ・字数および語数は、上記のプラス・マイナス 10%以内に納めて下さい

「論文目録(参考論文目録含む)」・「学位論文要旨」・「履歴書」・  
「共著論文要旨」は、電子ファイルも提出すること  
メールの場合の送付先:鳥取大学農学部連大学務係  
(aq-rengaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

## 履歷書

氏名の表記は学位申請書の申請者氏名と統一する

氏名	連 大太郎	男■ 女□
生年月日	19〇〇年〇〇月〇〇日	年齢〇〇
本籍	〇〇県	
現住所	鳥取県鳥取市〇〇町〇丁目〇〇番地	

年月を記入。  
証明書の年月と合致させる

年 月	事 項
19〇〇年 3月	〇〇高等学校卒業
19〇〇年 4月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学
19〇〇年 3月	同上卒業
20〇〇年 3月	〇〇大学大学院農学研究科修士課程入学
20〇〇年 3月	同上修了
20〇〇年 10月	〇〇大学大学院農学研究科研究生入学
20〇〇年 3月	同上研究終了
20〇〇年 4月	鳥取大学大学院連合農学研究科〇〇〇〇科学専攻入学 現在に至る

- ・高等学校卒業から記入
- ・大学・大学院(修士課程)の学部名・研究科名を正式名称で記入する
- ・高校・学部→“卒業”、大学院→“修了”  
研究生→“研究終了”

- ・在学者は連大入学も記入する（専攻名も記入）
- ・“大学院”や“連合”的記載漏れに注意
- ・「修了見込」ではなく「現在に至る」と記入

年　月	所属・職名(研究職については、研究内容の概略もカッコ書きで記述)
19〇〇年 9月	〇〇研究所 研究員
～20〇〇年 7月	(〇〇〇〇〇〇〇と××関連因子の解析)
20〇〇年 4月	(独)日本学術振興会 特別研究員
～20〇〇年 3月	(〇〇〇〇〇〇〇〇に関する研究)

加入学会名		加入学会がない場合は「なし」と記入ください
日本〇〇学会, International Society for 〇〇		
学会発表及び社会における活動等		
年　月　日	事　　項	
20〇×年〇月〇〇日 20〇△年×月〇×日	日本〇〇学会 第58回〇〇大会(鳥取市), 口頭発表(またはポスター発表) The 10th International Congress on Agricultural Sciences (Edinburgh, UK), Oral presentation (or Poster presentation)	
<b>賞 罰 及 び</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時系列順に年月の古いものから先に記載</li> <li>・実際の発表日を記載</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学会名・シンポ名等を記載する。(発表論文タイトルや共著者等の記載は不要)</li> <li>・場所, 口頭またはポスターの別を記載</li> <li>・記入事項がない場合は「なし」と記入</li> <li>・特許等、その他の業績があれば、学会発表リストの下に記入下さい</li> </ul>		
年　月　日	事　　項	
20〇×年〇月〇〇日	日本〇〇学会第〇回大会 最優秀ポスター賞受賞	

・西暦で年代順に記入してください。学歴・職歴欄の現在のものについては最後に「現在に至る」と記載すること。

## 共著論文研究要旨

氏名：連大太郎

## 題目：○○と××に関する研究

題目・著者名の表記は、「論文目録」と一致させる

著者名：連大太郎・島根次郎・山口花子・連大一郎

## 研究要旨：

本研究は、○○○○○○○○○○○○

基礎となる学術論文のうち  
共著のものについて作成する  
(参考論文については不要)

A large grid of 100 rows and 100 columns of small circles, forming a pattern of alternating light gray and white squares.

### 申請者の研究範囲 :

**申請者が担当した研究範囲を  
必ず記入する**

## 承 諾 書

年月日: 20XX 年 5 月 10 日

鳥取大学大学院連合農学研究科長 殿

論文題目・著者名・学術雑誌名・  
巻・号・頁の表記は「論文目録」と  
一致させる

名 )

主指導教員氏名 :

所属・職名 :

論文題目 : ○○と××に関する研究

著者名 : 連大太郎・島根次郎・山口花子・連大一郎

学術雑誌名 巻・号・頁 : ○○○学会誌 36(2):120-134

・論文目録(様式第2号)での記載  
と同じに記載すること

出版(オンライン公表):■ 受理:□

発表年月又は受理年月日(発表予定年月): 20XX. XX

2014年8月の場合、2014.8と記載

申請者の氏名を記入

上記の論文を 氏が、鳥取大学大学院連合農学研究科へ博士(農学)の学位論文の基礎となる学術論文として提出することについて、共著者の承諾を得ています。  
なお、当該論文は、学位論文の基礎となる学術論文として過去において使用せず、将来においても使用しないことについての承諾も得ています。

共著者から承諾を得たことの証拠書類(メール等)を併せて提出すること(次ページ参照)

**共著者から承諾を得たことの証拠書類をメールで取り付ける際の留意事項**

共著者から以下の内容でメールの写しをご提出ください。

(例文)

論文題目：

論文題目、著者名が間違っている場合が多々あります。  
メールで承諾を取り付ける際も、論文題目の記載について間違いがないようお願いします。

著者名：

上記の論文を〇〇〇氏が、鳥取大学大学院連合農学研究科へ博士(農学)の学位論文の基礎となる学術論文として提出することを承諾します。なお、当該論文は、学位論文の基礎となる学術論文として過去において使用せず、将来においても使用しません。

所属・職名  
共著者氏名

(様式第15号)

## 博士学位論文のインターネット公表に関する届出書

年　月　日

鳥取大学大学院連合農学研究科長 殿

学位論文題目を記入

氏　名

(署　名)

署名をしてください

学位論文名：

鳥取大学学位規則第10条及び第11条に定める博士学位論文の公表について、以下のとおり届け出ます。

### 1. 全文の公表について

以下のいずれかにチェックをしてください（□の中に✓を記入）。

- 学位授与の日から1年以内に博士学位論文の全文をインターネット公表する。
- やむを得ない理由により、学位授与の日から3年間、博士学位論文の全文に代えて要約をインターネット公表する。

↓  
「博士学位論文の公表にかかる申立書（様式第12号）」を提出してください。

### 2. 論文の要旨（様式3）の公表について

以下のいずれかにチェックをしてください（□の中に✓を記入）。

- 学位授与の日から3カ月以内に博士学位論文の要旨（様式3）をインターネット公表する。
- やむを得ない理由により、論文全文を公表するまでの間、博士学位論文の要旨（様式3）を公表せず、一部割愛等した要旨を公表する。

【主指導(推薦)教員確認欄】

上記の届出内容を確認しました。

主指導(推薦)教員氏名：

(署　名)

主指導教員の署名  
をもらってください

\*主指導(推薦)教員確認欄に必ず署名してもらってください。